



きじま平

8

令和2年

主な内容

- ☆ 広報きじま平 2～17・34
- ☆ 議会だより 18～27
- ☆ 館報生き生き木島平 28～31
- ☆ 社協だより 32～33

表紙：道の駅ファームス木島平で
ニジマスつかみ取りイベント

広報

きしま平

No.562
令和2年



村ぐるみ防災訓練を行います

発行：木島平村
編集：広報編集委員会

災害に負けない地域に ～自らの命は自ら守る～

8月30日(日)

村ぐるみ防災訓練を行います

訓練の重点項目

- 避難行動要支援者の支援体制の整備
(関係機関が連携した支援体制強化)
- 水害、土砂災害時の地区(自主防災組織)の防災体制の強化
- 避難情報など、住民に分かりやすい情報伝達と発令された情報による避難行動の確認
- 感染症対策に配慮した避難所の開設

想定災害の対象地域

(ハザードマップによる浸水想定区域・土砂災害警戒区域を一部でも含む地区)

【水害】

大町・中町・西町・市之割・栄町
中村・小見・和栗

【土砂】

糠千・柳久保・西小路・部谷沢
原大沢・千石・上千石・平沢・馬曲
和栗・稲荷・内山

「村ぐるみ防災訓練」は、災害が発生したとき、または発生のおそれがあるとき、それぞれがどのように行動したら良いかを確認する大切な機会です。今回の訓練は、昨年の台風第19号災害を踏まえた大雨・土砂災害・洪水を想定して行います。

近年の災害は複雑多様化し、毎年各地で大規模な被害が発生しています。また、避難行動や避難所の開設についても、感染症予防対策を講じるなど従来から大きく変容しています。

いざというときの行動を再確認いただき、防災・減災の体制づくりを行い、災害時に備えましょう。

【総務係 内線106】

防災訓練の流れ このスケジュールに従って、訓練を行います。当日は緊急放送やエリアメール、村公式ウェブサイトの避難情報などが流れますが、**訓練ですのでご注意ください。**

7:00 頃 大雨等による注意喚起放送

地 住 気象情報・ハザードマップの確認

7:30 頃 **【警戒レベル3】避難準備・高齢者等避難開始情報の発令**

(土砂災害や河川氾濫の危険性が高いことから対象地域の高齢者など避難に時間のかかる方の避難の開始とそれ以外の方の避難準備をお願いするものです。)

地 警戒態勢(地区対策本部など)の設置訓練(全区共通)

住 家族との連絡確認・非常持出品の準備、避難に時間がかかる人への声かけ・支援など、災害時の行動や自宅周辺の危険箇所の確認
(例年実施している一次避難所への避難訓練は、感染症対策のために行わない地区があります。)

7:55 頃 **【警戒レベル4】避難勧告の発令(氾濫危険水位)**

(千曲川の立ヶ花観測所で氾濫危険水位に達したことにより、ハザードマップで浸水が想定される地域を対象に避難行動をとるように促すものです。)

<対象地域>

地 ○地区により割り振られた代表の方の指定避難所(村体育館・農村交流館)への避難訓練
○指定避難所での受付訓練と、村と区の避難者情報の伝達と共有訓練

住 村から発表される情報の確認と、その情報によりどのような避難行動を取れば良いかの確認
(地区により割り振られた方のみ避難訓練を実施)

8:13 頃 **【警戒レベル4】避難勧告の発令(土砂災害警戒情報)**

(土砂災害警戒情報が発表され、危険性が非常に高まったことによりハザードマップの土砂災害警戒区域に関する地域を対象に避難行動をとるように促すものです。)

<その他地域>

地 警戒態勢設置後、地区により割り振られた代表の方により指定避難所での受付、避難所環境の確認

8:25 頃 **【警戒レベル4】避難指示(緊急)の発令**

(樽川で堤防の高さを超え越水が発生する危険性があり、ハザードマップで浸水が想定される地域を対象に避難勧告に重ねて避難を促すものです。)

指定避難所

今回の訓練では、村体育館と農村交流館を指定避難所として開設します。そこでは村職員が主体となり、自家用車での避難を想定した駐車場の誘導や受付など、感染症対策に配慮した避難所の開設訓練を行います。

どなたでも受付や避難所環境など自由に見学できますが、検温やマスクの着用、ソーシャルディスタンスの確保など感染症対策にご協力ください。

9:30 頃 訓練終了の放送

地区の独自訓練はそれぞれの地区にご確認ください。

各家庭での避難前行動

土砂災害や洪水は、地震等の突発的に発生する災害とは異なり、前兆現象や基準水位によって、ある程度避難の準備をすることができます。ハザードマップには、被害が想定される区域について、土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域・浸水想定区域が掲載されていますので、事前にチェックをしましょう。日頃から、大雨時に危険が予想される用水路や自宅まわりの排水状況を確認しましょう。

自主防災組織の重要性

自主防災組織とは、隣近所の人たちが集まって、個人や家族の力だけでは困難なことを、互いに協力し合いながら防災活動に取り組む組織のことをいいます。この取り組みは、「区の役員がやるもの」ではなく、地域に住む一人ひとりが必要なものであることを認識し、それぞれが主体的にかかわりを持ちながら、取り組んでいく必要があります。今回の村ぐるみ防災訓練を良い機会とし、組織化についての検討をお願いします。

9月10日～16日は 自殺予防週間です

自殺の多くは周りの人の「気付き」で防ぐことができます。一見普通に見えても、誰にも相談できず悩んでいる人が近くにいるかもしれません。もし、あなたが悩みを抱えていたら、ぜひ相談してください。大切な人が悩みを抱えていることに気付いたら、声をかけてみてください。

悩みを話してくれたら、話をそらしたり、「そんなことで」と否定したり、安易に励ましたりせず、じっくりと話を聴いて相談窓口を紹介してあげてください。その後は、「また話を聴かせて」とあなたかく見守ってあげてください。

みんなで取り組み、いのちを支え、自殺のない地域にしていきたいよう。

●村相談窓口

○健康相談・介護相談（月1回午前9～11時、保健センター、健康福祉係）

○心配ごと相談（毎月第1・3水曜日午前9時～正午、福寿苑ボランティアルーム、村社会福祉協議会）

※このほか、随時保健師が相談に乗ります。お気軽にご相談ください。

【健康福祉係 内線126】

令和2年度 敬老祝賀事業のご案内

●敬老お祝い訪問

村長と村社会福祉協議会長が、多年にわたり社会に貢献された皆さまを訪問し、長寿をお祝いします。

○対象

・村最高齢者

・百歳（大正9年4月1日～大正10年3月31日生まれの人）

・米寿（昭和7年4月1日～昭和8年3月31日生まれの人）

○訪問日 9月21日（月・敬老の日）

または22日（火・秋分の日）

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、訪問予定は変更になることがあります。

●金婚者への寿詞（お祝い状）・記念品の贈呈

○対象

結婚50周年を迎えられる皆さま

○贈呈方法

それぞれの自宅へ9月中旬頃に各地区の民生委員さんからお届けします。

【健康福祉係 内線125】

必要なサービスのために

村税等の期限内納付にご協力を

村税等を「滞納」することは、村民サービスの低下を招くとともに、納期内納付している多くの村民の皆さまとの公平性が保てないこととなります。自主的に納付していただけない場合は、法令に基づき、差押等の滞納処分を受ける場合がありますので、その前に納付をお願いします。

滞納処分とは

預貯金・給与・年金・出資金などの財産調査をし、換価（金銭に換えること）可能な場合、差押え（取立て）を行い、村税等の未納金に充当することです。

納期限が過ぎても納付がない、残高不足などで口座振替ができなかった方には、納期限後20日以内に督促状をお送りしています。

また、督促状を送っても、その後納付や納税相談のない方については、7月下旬に催告書をお送りしましたので、お手元に届きましたら早めの納付をお願いします。

※納税相談は随時行っています。

お盆期間中の平日も行っていきますので、一括納付が難しい方は必ずご相談ください。

村税等に未納があると...

- ①納税証明書に「滞納あり」と印字されます。
- ②国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者証に代わり、有効期限が短い「短期証」を交付します。また、「限度額認定証」の交付ができません。（退院時に高額な窓口負担が想定されます。）
- ③軽自動車税は車検に必要な「納税証明書」が交付できません。
- ④情報使用料は、3か月以上未納があると、「放送を停止する（テレビが見られない）」ことがあります。
- ⑤上下水道料は、「給水を停止する（水道が使えない）」ことがあります。
- ⑥介護保険料は介護サービスを利用する際に給付制限がかかり、「全額自己負担」となります。
- ⑦村の「各種補助金の交付、及び貸付金・奨学金の借入れ」が受けられません。
- ⑧「村営住宅への入居」ができません。

【税務係 内線110】

くらしと健康の相談会

失業・倒産・多重債務・家庭問題等について弁護士が無料で相談に応じます。あわせて保健師による無料の健康相談を行います。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止の場合があります。

●日にち 9月3、10、17、24日（いずれも木曜日）

●時間（予約制）

○1回目 午後2～3時、

○2回目 午後3～4時

●場所 北信保健福祉事務所

（飯山市大字静間1340-1

県飯山庁舎）

●予約方法

希望相談日の前週金曜日の正午までに電話してください。

●予約先

北信保健福祉事務所健康づくり支援課 ☎0269-6216104



【健康福祉係 内線124】

多重債務相談のお知らせ

●借入返済にお困りの方、ご相談を長野財務事務所では、ローンやクレジットの返済にお悩みの方からの相談を受け付け、必要に応じて法律の専門家を紹介いたします。

匿名でも構いませんので、まずはお気軽にご相談ください。

○受付時間

平日 午前8時30分～正午

午後1時～4時

○料金 無料

○相談内容例

・カードローン ・住宅ローン

・ショッピングクレジット

・教育ローン ・奨学金

・保証人 ・自動車ローン

○その他

ご相談の際はできるだけ借入の分かる資料（契約書や明細書など）をご用意ください。

○問合せ先

財務省関東財務局長野財務事務所「多重債務専門相談窓口」

☎026-234-2970（直通）

（長野市旭町1108長野第2合

同庁舎5階）

【生活環境係 内線121】

「ふるさと応援団木島平会」 会員募集

【政策情報係 内線115】

ふるさと応援団木島平会は、木島平村出身者と木島平村を応援していただける方で組織されており、現在の会員数は約200人です。ふるさと木島平村の応援を目的に、平成14年に発足し、日頃から木島平村を想いながらPR活動などを行っています。また、村と連携しながら会員同士の交流と親睦を深めているほか、毎年総会や新年会等を開催し、関係者との交流も行っています。

年会費や、会員特典は次のとおりですので、ご家族やご親戚、お知り合いの方にご紹介いただき、入会を希望される場合は、政策情報係までご連絡ください。



年会費

2,000円

会員特典

会員となられた皆さまには、次のような特典をご提供しています。



特典番号	会員特典
①	やまびこの丘公園・にこにこファーム（入園無料）
②	馬曲温泉望郷の湯（入浴料大人100円引）
③	ホテルパノラマランド木島平（宿泊料1割引・入浴料50円引）
④	木島平観光(株)商品券1,000円分贈呈
⑤	会報及び村広報誌の発送（月1回）

克雪住宅普及促進事業補助金の ご案内

雪下ろしによる労力及び経済的負担の軽減と危険防止を図るため、住宅を克雪住宅に新築、増築もしくは改修を行う場合、工事費の一部を補助します。

●補助率等

①融雪型(屋根に融雪パイプの設置等)

- ・対象区分 新築、増築、改修
- ・補助率 対象工事費の1/5
- ・補助上限額 60万円

②自然落雪型

(雪が滑り落ちる屋根勾配に改修)

- ・対象区分 改修
- ・補助率 対象工事費の1/5
- ・補助上限額 45万円

③雪下ろし型

(命綱固定アンカー及び親綱の設置)

- ・対象区分 改修
- ・補助率 対象工事費の1/2
- ・補助上限額 8万円

※融雪型及び自然落雪型では、高齢者世帯等の場合に補助率・限度額がかさ上げとなる場合がありますので、別途ご相談ください。

本年度からは、物置や車庫などを③雪下ろし型補助の対象としました。ぜひご利用ください。

【農村整備係 内線151】

ご利用ください ペレットストーブ導入補助金

間伐材の有効利用につながる長野県産木質バイオマスの利用を促進するため、ペレットストーブの購入にかかる費用の一部を補助します。

●補助の対象・条件

- 村内に住民登録がされていること
- 県内に事業所または代理店を有する者から購入するものであること
- 長野県産材のペレット燃料を使用すること

○導入翌年以降のペレットの利用動向調査への協力を行うこと ほか

●補助上限額 1台につき10万円

●申込期限

予定数量に達し次第締切ります。



【農林係 内線131】



ポイント付与率25%! 最大5,000円分の “マイナポイント”スタート

7月から受付を開始していた“マイナポイント”がついに9月1日(火)から始まります。

マイナポイントを使うための申込みをしておくと、9月1日(火)〜令和3年3月31日(水)の間にキャッシュレス決済サービスでチャージやお買い物をする時、付与率25%・上限5000円のマイナポイントが事前に選択した決済サービスに付与されます。

お申込みの手続きには、マイナンバーカードが必要となりますので、あらかじめ申請の手続きをお願いします。

【生活環境係 内線123】

手続きの流れ

1 マイナンバーカード取得



カードは1か月ほどでできあがり、生活環境係で受け取れます。

2 マイナポイント予約



別途、専用のカードリーダーや専用のスマホが必要です。

3 マイナポイント申込

登録するキャッシュレス決済業者によっては、専用アプリ・サイトにアクセスしていただく必要があります。

「子どものマイナンバーカードでマイナポイント使えるの？」などで不明な点は、お問合せください。

マイナンバー総合フリーダイヤル

☎ 0120-95-0178 (音声ガイダンス5番)

「ねんきんネット」で 年金記録の確認を

「ねんきんネット」は、インターネットを通じてご自身の年金の情報を手軽に確認できるサービスです。24時間いつでもどこでも、パソコンやスマートフォンからご自身の年金情報を確認することができます。ぜひご利用ください。

●ねんきんネットのできる代表例

- ご自身の年金記録の確認
- 将来の年金見込額の確認
- 電子版「ねんきん定期便」の閲覧
- 日本年金機構から郵送された各種通知書の確認

「ねんきんネット」については、日本年金機構のホームページ（QRコード）で
ご確認いただくか、生活環境係へお問い合わせください。



【生活環境係 内線121】

馬曲温泉いきいきデー 運行日程のお知らせ

●運行日(8月18日(火)～9月11日(金))

◎8月の日程

○18日(火) 市之割・中町・西町
スキー場

○21日(金) 内山・平沢・馬曲

○25日(火) 中村・小見・和栗・稲荷

北鴨・栄町

○27日(木) 南鴨・高石・庚・部谷沢

原大沢・千石・上千石

○28日(金) 中島・西小路・糠千・山口

柳久保・大町・池の平

◎9月の日程

○1日(火) 市之割・中町・西町

スキー場

○4日(金) 内山・平沢・馬曲

○8日(火) 中村・小見・和栗・稲荷

北鴨・栄町

○10日(木) 中島・西小路・糠千・山口

柳久保・大町・池の平

○11日(金) 南鴨・高石・庚・部谷沢

原大沢・千石・上千石

各地区の集合場所に午前9時30分までにお集まりください(スキー場地区は9時15分)。

池の平地区の皆さんは、ご利用の際は馬曲温泉までご連絡ください。

【健康福祉係 内線124】

ひとり親世帯臨時特別給付金のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響により子育て負担の増加や収入の減少が生じているひとり親世帯を支援するため、「ひとり親世帯臨時特別給付金」が支給されます。

基本給付の①に該当する場合を除き申請が必要です。忘れずにお手続きください。

【子育て支援係 内線162】

基本給付

●対象者

次のいずれかに該当する方

①令和2年6月分の児童扶養手当が支給される方

②公的年金等を受給しており、令和2年6月分の児童扶養手当の支給が全停止される方

③新型コロナウイルス感染症の影響から家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている方

●給付額

1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円

追加給付

●対象者

上記、①または②の該当者で、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が減少した方

●給付額 1世帯5万円

詳細な情報は村公式ウェブサイトをご覧ください。子育て支援係または厚生労働省「ひとり親世帯臨時特別給付金コールセンター」(☎0120-400-903、受付時間：平日午前9時～午後6時)へお問い合わせください。

医療費通知をご確認ください

●医療費通知をお送りします

医療費通知は、国民健康保険に加入する皆さまに健康や医療について関心を高めていただくことを目的として、4月、8月、1月に各世帯へお送りしています。

●医療費を考える機会に

通常、受診した際に医療機関の窓口でお支払いいただく医療費の自己負担額は、総医療費の1割から3割です。その一方で、残りの9割から7割の医療費は、国保加入の皆さまに納付していただいた国民健康保険税と県からの補助金等を財源として支払っています。

お手元に届いた医療費通知をご覧ください。いただき、医療費負担の仕組みについて改めて理解を深めていただくとともに、病气やけがの予防など、ご自身の健康について再度振り返る機会としていただきたいと思います。

また、税の申告の際に医療費控除の書類として利用することも可能となっておりますのでご利用ください。

【生活環境係 内線122】

自衛官を募集

(年齢は令和3年4月1日時点)

●予備自衛官補

○概要 自衛官未経験者を予備自衛官補として採用し、所要の教育訓練を経た後、予備自衛官として採用

○資格

- ・一般：18歳以上34歳未満の者
- ・技能：18歳以上で国家免許資格等を有する者（保有する資格に応じ53歳から55歳未満の者）

○受付 9月11日(金)まで

○試験日 10月3日(土)から10月6日(火)までの間の指定された1日

●防衛医科大学校看護学科学生

○概要 未来に目を向けた看護師養成課程

○資格 高卒（見込含む）21歳未満の者

○受付 7月1日(水)～10月1日(木)

○試験日

- ・一次：10月17日(土)
- ・二次：11月28日(土)・29日(日)のいずれか指定された1日

●問合せ 自衛隊長野地方協力本部

長野地域事務所
☎026-235-6026

国際スキー連盟 (FIS)・全日本スキー連盟 (SAJ) 公認 2020 木島平サマーノルディック大会 開催のお知らせ

【生涯学習係 ☎0269-82-2041】



10月9日(金)～11日(日)、今年も木島平サマーノルディック大会を行います。

今年度は、新型コロナウイルス感染症へ慎重な対策を行いながらの開催となります。

今回から、ローラースキーは新しく「フリー走法」の部を設置し、「クラシカル走法」とともに今年もFISポイントレースを兼ねて開催します。

大会要項、申込書は村公式ウェブサイト及び、長野県スキー連盟、全日本学生スキー連盟、木島平スキークラブのウェブサイトからダウンロードできます。皆さまのご参加をお待ちしています。

スケジュール

- ①国際スキー連盟公認(公財)全日本スキー連盟公認
全日本選抜2020木島平サマーノルディック大会
○フリーの部 10月9日(金)午後2時30分競技開始
○クラシカルの部 10月10日(土)午前9時競技開始
- ②2020木島平サマーノルディックマラソン大会
○ノルディックマラソン 10月11日(日)
午前9時競技開始

※新型コロナウイルス感染状況により中止する場合があります。

販売

**土地開発公社から
山麓多用途用地1区画販売のお知らせ**

土地開発公社では、次の土地を販売しています。

- 販売価格 380万円 (12,000円/坪) (応相談)
- 所在地 木島平村大字上木島字上原 3122番1
- 土地面積 1046.85㎡ (317坪) ●地目 宅地
- 都市計画 区域外 ●用途地域 指定なし
- 建ぺい率
- 一般住宅：20%以下
- その他：建物の用途別に木島平自然保護条例に規定あり

●容積率：建物の用途別に規定あり

●村自然保護条例

高社山麓地域に指定
(詳細はお問合せ
ください。)



山水元神社横 300坪を超える広い敷地、
四季のガーデニングや家庭菜園にも！

【土地開発公社 内線151】

**大会
結果**

**第27回村長杯争奪
マレットゴルフ大会結果**

第27回村長杯争奪マレットゴルフ大会が7月5日、ケヤキの森公園マレットゴルフ場で開催されました。手指消毒などの感染対策を行いながらの大会となりましたが、男女36人が参加し、ハイレベルでの接戦となりました。

●大会結果 (同点の場合は年上が上位・敬称略)

○男子の部

順位	氏名	地区	スコア
優勝	小池 敏夫	南 鴨	113
準優勝	宮島 康士	中 村	114
第3位	倉科 吉男	中 村	114
敢闘賞	祢津 宣尊	西 町	117

○女子の部

順位	氏名	地区	スコア
優勝	土屋 順子	南 鴨	115
準優勝	片塩にしき	西 町	117
第3位	常田 京子	柳久保	119
敢闘賞	倉科みつ子	中 村	119

【生涯学習係 ☎0269-82-2041】



私たちに

おまかせください

お願い

お助け日はその都度ご相談ください。
活動日や活動人数に制限があるため、
ご要望にお応えできないことがあります。

問い合わせ先

木島平中学校 OK 隊担当 小林
☎ 0269-82-2032

私たちは、木島平中学校の
お困り解消隊 通称「OK隊」です

昨年は、草取りや農機具の片付けなどを行いました。今年はお困りごとの解消のほかに、お話し相手にもなります。今今困っていることがありましたら、お困り解消隊までお問合せください。

●受付期間

8月18日(火)～9月30日(水)

●活動予定日

- ・8月28日(金)
- ・9月11日(金)
- ・9月18日(金)
- ・10月16日(金)

●活動時間

午後1時45分頃～3時頃

●昨年寄せられた相談例

- ・草取り
- ・100mほどのホース巻き
- ・0円なべ作り(村民祭)
- ・村夏まつりへの参加
- ・キャンプの手伝い(育成会)
- ・望丘荘のお祭りの制作・販売の手伝い

8月は 遊休農地解消月間です

●遊休農地解消にご協力を

県では、遊休農地の解消と農地の有効活用を推進するため、8月を遊休農地解消月間と定め、活動を進めています。

●農地パトロールを行います

遊休農地解消月間にあわせ、村農業委員会も8月から10月にかけて、農地パトロールや農地の利用状況調査を行い、農地状況の把握と適切な農地情報管理の徹底を図っていきます。

○農地パトロールの目的

- ①地域の農地利用の確認
 - ②遊休農地の実態把握
 - ③違反転用の発生防止・早期発見
- 農地パトロールにご協力を

農地パトロールの際には、農業委員、農地利用最適化推進委員、事務局職員等が農地に立ち入らせていただく場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。



【農林係 内線133】

集落支援員だより



問合せ 内線142

今回は、村内で活動する団体や個人をご紹介します。(敬称略)
NPO法人 太陽と水と緑のプロジェクト

「持続可能な社会の実現」を理念に掲げ、日本やインドなど国際的に活動中の同団体。

村内の無農薬田んぼで行なう田植え／稲刈りイベントは毎年村内外の参加者が大勢で賑わいます。

「虫の舞う憩いの田んぼづくり」をテーマに実施した3年間の協働のむらづくり支援金事業を経て、本年度は「地域発 元気づくり支援金」対象事業に採択されました。イベントばかりで疲れる地域活性化から「持続可能」で地球環境にも根差したことテーマとして考えたのは、「木島平村を世界に誇れるエコ・ウィレッジへ」!

●カヤの平高原総合案内所で自然エネルギー発電!

国立公園内にある同施設で、オブリッドと呼ばれる送電網なしの独立型太陽光発電システムの取り付け作業を見学会の形で8月7日に実施しました。

●一家にひとつ! 村の自然資源を
活用した手づくりエネルギー
で災害に強い地域づくり

8月8日(土)、道の駅ファームス木島平で、簡単な学習会を開催。

小学生でも分かりやすく解説します。そのほか、簡単なLEDランプの実験や、資料・システムの展示も見学自由。インドの農民の皆さんが実際に作った商品もご紹介します。

また、「自分の家にも取りつけてみたい!」という方は、有償でお試し利用のご希望受け付けも可能です。関心ある方はぜひご参加ください♪

スパイスカレー JACKY

小布施町や斑尾高原を中心にお店していたジャッキー(日本人)。

現在、縁あってシエア畑や田んぼづくりなど木島平暮らしを満喫

移住者限定 昼カフェ開催!

日時: 8月29日(土)午後2~4時(途中入退場可)
場所: 田舎暮らし体験住宅庚棟(往郷1701番地)
会費: 500円(お菓子・お茶付き)
内容: 会場の畑で農家さんに家庭菜園のイロハを教わった後、眺望のよい庭でお茶飲みしながら参加者同士の交流会をします。

お申込みは移住定住推進係(内線141)まで
年数に限らず、お気軽にどうぞ!

中の彼女。イベントや出店などこれから多彩な活動を計画中です。
化学調味料は使わず地域の食材を使ったカラダにも優しい自然な味。暑い夏にぴったりの本格スパイスカレーをぜひ一度ご賞味あれ。
●村内出店予定
8月8日(土)上記学習会と同じ日に、村内初出店します。
午前11時から売切次第終了!
以降も、道の駅ファームス木島平内キッチンスタジオの「チャレンジショップ」で、気ままに出店していきます。



5年に一度の 国勢調査が行われます

国勢調査は、日本に住んでいるすべての人を対象とする最も基本的な統計調査で、国内の人口や世帯の実態を明らかにするため、大正9年から5年ごとに行われています。国勢調査の結果は、衆議院の小選挙区の画定基準、地方交付税の算定基準など、多くの法令でその利用が明記され、国や地方公共団体における様々な施策の立案・推進に利用されるほか、学術、教育、民間など各方面で広く活用されますので、皆さまのご協力をお願いします。

【政策情報係 内線114】

●調査基準日 10月1日

●調査対象

日本に常住しているすべての方
(外国人を含む)及びすべての世帯

●調査事項

○世帯員に関する事項 (15項目)

- ①氏名 ②男女の別 ③出生の年月
 - ④世帯主との続柄 ⑤配偶者の関係
 - ⑥国籍 ⑦現在の住居の居住期間
 - ⑧5年前の住居の所在地
 - ⑨在学、卒業等教育の状況
 - ⑩就業状態
 - ⑪所属事業所名称及び事業内容
 - ⑫仕事の内容 ⑬従業上の地位
 - ⑭従業地または通学地 ⑮交通手段
- 世帯に関する事項 (4項目)
- ①世帯の種類 ②世帯員(男女別)の数
 - ③住居の種類 ④住宅の建て方

●調査方法

各地区の統計調査員が担当する地域のすべての世帯にインターネット回答用ID及び紙の調査票を同時に配布し、インターネットでの回答を先行して受け付ける方法により行います。紙の調査票で回答する場合は、調査票を郵送により提出するか、調査員に提出するか選択することができます。

●感染症対策でインターネット回答
か郵送での回答を

新型コロナウイルス感染症対策として、調査員による調査票の回収が不要である「インターネット回答」か、「郵送による調査票提出」へのご協力をお願いします。

包括だより

木島平村地域包括支援センター

地域包括支援センター

★健康福祉係 内線 126・127 ★直通電話 ☎ 0269-82-4771

認知症に関する相談を受け付けています。

心配なこと、困ったことがありましたら、まずはご相談を。

9月は世界アルツハイマー月間

アルツハイマーは、認知症の原因の1つです。高齢化とともに、認知症の人は年々増えています。認知症の人やその家族が穏やかに暮らせる地域を目指して、認知症の理解をすすめてみましょう。

認知症サポーター養成講座

認知症を理解し、地域で支えてくれるサポーターを増やすため、村では認知症サポーター養成講座を開催しています。地区の集まりや企業等への出張講座も行いますので、お気軽にお声がけください。

認知症初期集中支援チーム

認知症にはいくつかのタイプがあり、治るもの、治らないものがあります。また、同じ認知症でも症状の現れ方は人それぞれで、その人に合った対応が何より大切になります。

地域包括支援センター内に、専門職で構成される「認知症初期集中支援チーム」が設置されました。認知症の初期段階の方や症状が進行して対応に困っている方やそのご家族の相談に応じます。

暑さにも負けない熱中症対策②

本格的な夏到来となりました。先月号では熱中症はどんな人がなりやすいのか、熱中症の予防策についてお話ししました。

今月は熱中症の症状と、その対処方法についてご紹介します。

健康
だより

暑さにも負けない熱中症対策②

熱中症を疑う症状と対処法

表れる症状は次の表のとおりです。

矢印の下に向かうほど、より深刻な重症度となります。

	症 状	対 応
重症度Ⅰ	<ul style="list-style-type: none">めまい立ちくらみこむらがり手足のしびれ	応急処置を行い、症状が治まらない場合はすぐに医療機関で受診を
重症度Ⅱ	<ul style="list-style-type: none">頭痛吐き・嘔吐身体がだるい力が入らない	ただちに応急処置を行い、すぐに医療機関で受診を
重症度Ⅲ	<ul style="list-style-type: none">意識がない呼びかけに対する返事がおかしい体温が高い水を飲めない	至急 119 番通報を行い、速やかに応急処置の実施を

※夏場に表中の症状が表れた場合 " 熱中症 " を疑い、早めの対処を行うとともに、周りの人に助けを求めましょう。

熱中症の応急処置

●太い血管のある首筋や脇の下、脚のつけ根などに保冷剤やぬれタオルをあて、うちわや扇風機で風を送って体を冷やしましょう。

<その他、以下に重点を置いて応急処置をするのが効果的です>

- ①涼しい環境で休ませる。
- ②足を高くする。
- ③服を脱がせ裸にし、ぬれタオルなどをかけて風を送り、体を冷やす。
- ④冷たい水や塩分を補給する。

(※自力で飲めないときや吐き気がある場合は、無理に水分をとらせないようにしましょう)

特に、急に暑くなる日や湿度の高い高温下に熱中症が起こりやすいのでご注意ください。熱中症のおそれがある人がいたら、声を掛け合い、対処につなげましょう。



保健師
関 優衣

健康福祉係
内線 127

皆さんのまわりにある情報をお寄せください。 政策情報係 / 内線 114



法面の崩落

終わらない梅雨 村内でも大雨被害が

7月15日、村内では連続雨量100mmを超える雨が降り、村内でも次の被害が発生しました。

- ・床下浸水4件（床下流入含む）
- ・水田11か所、畑5か所、道路4か所、林道1か所（主に法面崩落）
- ・倒木3か所 など



畔が削り取られた水田



冠水した水田

八丈島宿泊体験学習代替行事の発表会

新型コロナウイルス感染症の影響から例年恒例の八丈島宿泊体験学習が中止となった小学5年生は、この行事の代替案を自分たちで考える学習を進めてきました。

7月30日、5年生たちは自分たちで立案した計画を村関係者に向けて発表し、質問や意見を交わしました。



担当からひとこと

新鮮屋に入荷された梅を買って梅酒を漬けました。3か月後が楽しみです。



ちよっふ通信 (118)

交流推進員の宮島絢冬けんとうです。
今年の梅雨は長かったですね。調布でも雨の日が多くじめじめとした日が続きました。もう雨はこりごりです。
さて、今年はお店予定であったイベントが中止となってしまい、物販などができない状況が続いています。
こんな状況だからこそ、おうちで木島平を味わっていたらこうと、新鮮屋ではお米やお酒、漬物類や菓子類など特産品のセツト販売を数量限定で始めました。販売初日には開店前から行列ができるほどの大盛況で、200人以上のお客様が来店されました。この特産品販売を通じて村に興味を持ってもらえたら嬉しいです。（新型コロナウイルス感染症対策で、皆さん密にならないよう意識して並んでいました。）
今年は雨の影響で野菜の価格が高騰しているようですが、新鮮屋では毎日たくさんのお客様に野菜をお買い求めいただいています。嬉しい限りですね。

テイクアウト そばの販売



7月11日に道の駅ファームス木島平にて、村内で栽培されたそば粉と平成の名水100選に選定された龍興寺の湧水を使用し、そば班の生徒が手打ちした「名水そば」を、新型コロナウイルスへの感染防止策を講じて、テイクアウト形式で販売しました。また、販売だけでなくガラス張りのキッチンをお借りし、そば打ちを実演し、地域の皆さまへの日頃の感謝の思いを伝えるべく、精一杯取り組みました。

ご購入及び当日足をお運びくださった皆さま、学びの場を提供してくださったファームス木島平・農村交流館そば道場の関係者の皆さまに、この場をお借りして心より感謝申し上げます。今回の活動を通じ、「協働して製造した物を完売することの充実感」「木島平村の食の豊かさ」等を再確認することができました。ありがとうございました。

水を得た水車



およそ2年の歳月をかけて精魂込めて取り組んだ水車の改修がようやく終わり、7月3日に進水式を行いました。この水車の改修は、地域資源活用コース水車班の生徒が課題研究の授業において、須坂市在住の職人の方にご指導

いただき、本来は廃棄されてしまう木材や鉄を材料として有効活用し、進めてきました。進水式では、同コース造園班の生徒によって水が導かれ、水車が勢いよく回り始めました。これから水車の庭が、地域の皆さんが憩い集う場所となるよう、末永く大切に、継続して庭園造りに励みます。

なお、本校ではSDGs（持続可能な開発目標）の推進に取り組んでいます。今後とも、文化財の保護や人々が心癒し集えることのできる公共スペースを提供すべく、前進し続けます。

おひさま保育園と 花壇作り交流



草花活用コースでは、おひさま保育園と草花を使った交流を今年度より始めました。本校には多様な進路目標をもった生徒が学んでおり、この交流は幼児教育系への進学を希望する3年生が、高校在学中に児童への接し方や保育活動中の留意事項等を学ぶべく、自分たちで企画しスタートさせました。

新型コロナウイルス感染症の影響から、6月から保育園の花壇整備を行い、7月13日にやっと交流することができました。園児の希望から、小さい花がたくさん咲くミニヒマワリと大輪のヒマワリを準備し、当日は花に関するクイズも交えながら定植しました。

生徒は「より楽しく・より分かりやすく」をテーマに試行錯誤を繰り返して交流に臨み、幼児教育について実践的な学びをすることができました。今後も活動を継続していきます。

駐在所
だより

木島平村駐在所
☎ 0269-82-4137

自転車運転者講習制度

自転車は誰もが気軽に乗れる乗物ですが、近年、悪質・危険な自転車運転に起因する交通事故や違反が全国的に増加傾向にあることから自転車の交通ルールを徹底するため、平成27年に「自転車運転者講習制度」が施行されました。

受講の流れ

- ① 14歳以上の自転車運転者が信号無視等15項目の違反行為による交通違反・事故を3年以内に合わせて2回以上繰り返す
- ② 交通の危険を防止するため、都道府県公安委員会が自転車運転者に自転車運転者講習の受講を命ずる。
- ③ 警察署もしくは免許センターで講習を受講する。（講習は3時間・6千円。受講命令違反の場合には5万円以下の罰金が科せられます。）

みゆき野 かわら版 飯水岳北地域情報

飯山市 手しごと展

信越自然郷エリアの伝統工芸品や物づくり作家による作品を一堂に集め、PR・販売する期間イベント「信越自然郷の手しごと展」を開催します。

地域の自然・暮らしや伝統文化を反映した一つ一つ手作業の温かみのある作品を販売しています。この機会に是非、飯山駅観光案内所にお立ち寄りください。

■期日 7月23日(木・祝)～12月13日(日)

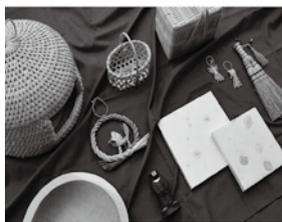
■場所 飯山駅1階 信越自然郷 観光案内所
(営業時間 8:30～18:00) 無休

■参加事業者

- ・ 鷲森金具(飯山市) ※彫金のアクセサリー
- ・ 平田真澄(飯山市) ※内山紙
- ・ Noji(飯山市) ※竹細工
- ・ 小沼ほうき振興会(飯山市) ※様々なサイズのほうき
- ・ 温井村づくり委員会(飯山市) ※わら細工
- ・ かみすき屋(木島平村) ※内山和紙
- ・ アイコ美術工芸社(中野市) ※オリジナルデザイン雑貨
- ・ 須賀川竹細工振興会(山ノ内) ※竹細工
- ・ 雄山荘(栄村) ※秋山木鉢
- ・ 栄村つぐら振興会(栄村) ※猫つぐら
- ・ malmu(飯綱町) ※りんごをモチーフにした雑貨
- ・ 平丸スゲ細工保存会(妙高市) ※スゲ細工

■お問い合わせ

信越自然郷
飯山駅観光案内所
☎ 0269-62-7000



手しごと展

野沢温泉村

体験した人にしか分からない
闇夜を切り裂くドキドキ感

夜もジップスカイライド

■開催日

8月8日(土)・9日(日)・15日(土)・22日(土)・29日(土)

■時間

午後8時・8時30分・9時(要予約)

■その他

くじ引き・ヨーヨーすくい・スーパーボールすくい・かき氷・わたあめがあるミニ縁日も同時開催します。

※ミニ縁日は、午後7時～9時

■問合せ・申し込み

野沢温泉スポーツ公園

☎ 0269-85-2623



15項目の危険行為

- ① 信号無視
- ② 遮断機立入
- ③ 指定場所一次不停止等
- ④ 酒酔い運転
- ⑤ 歩道通行時の通行方法
- ⑥ 制動装置(ブレーキ)不良運転
- ⑦ 通行禁止違反
- ⑧ 歩行者用道路における車両の義務違反
- ⑨ 通行区分違反
- ⑩ 路側帯通行時の歩行者の通行妨害
- ⑪ 交差点安全進行義務違反等
- ⑫ 交差点優先車妨害等
- ⑬ 環状交差点安全進行義務違反等
- ⑭ 安全運転義務違反
- ⑮ 妨害運転

万が一を考えて自転車保険に

自転車による交通事故でも多額の賠償責任が生じるおそれがあります。長野県では条例により事故の相手方の生命や身体の損害を補償するための保険等への加入が義務付けられています。必ず自転車損害賠償保険等に加入しましょう。

木島平村 駐在所



のりみち
若槻 徳道
巡查部長

その他、長野県警では様々な情報をお知らせしています。



8月の村税等の口座振替日は8月25日(火)です。
前日までに口座残高の確認をお願いします。

31月	30日	29土	28金	27木	26水	25火	24月	23日	22土	21金	20木	19水	18火	17月	16日	15土
	村ぐるみ防災訓練			コミュニティ・スクール推進委員会 18時～	教育委員会定例会 15時30分～	農業委員会総会 16時～ 村税等口座振替日				分館長・体育部長会議 19時～		心配ごと相談 9時～12時	小・中学校始業式	民生児童委員協議会定例会 14時～		小・中学校閉庁(～16日)
村税等納期限																

伝言板

利用しましょう 停電お知らせサービス

中部電力パワーグリッドから、「停電情報お知らせサービス」の紹介しています。

ご自宅の契約を登録すると、契約単位で停電・復旧情報を受け取ることが出来ます。停電地域をマップで色付け表示、一目で確認可能に。

また、電気のお困りごとはチャットで解決できるうえ、画像を用いて気軽に相談もできます。

次のQRコードから、無料でアプリをダウンロードできますので、ぜひご利用ください。



問合せ

中部電力パワーグリッド株式会社

☎0120-985-232

水稻共済加入農家の皆さんへ

令和2年度産水稻の被害届受付開始

○対象被害 減収が見込まれる自然災害、病虫害、獣害など

○申告方法 各戸配布の損害通知書に記入のうえ、長野県農業共済組合北信支所にご提出ください。

○締切り 9月4日(金)

○問合せ 長野県農業共済組合北信支所農畑作物係
☎026-219-2892

エコパーク寒川

7月分の燃やせるごみ・燃えないごみの処分量は、9月号で8月分と一緒にお知らせします。

引き続き、分別収集とリサイクルにご協力いただくとともに、ルールを守り、気持ち良くゴミを出しましょう。

ゴミの減量化作戦
きちんと分別 燃やせるごみと資源ごみ

もったいない情報

譲ってください

・二連はしご

譲りたい、譲ってほしい品物がある人は生活環境係までご連絡ください。

譲ります

・大人用マウンテンバイク2台
・大人用3輪自転車1台

【生活環境係 内線121】

司法書士による 養育費相談会開催

●無料電話相談を行います

○日時 9月12日(土)
午前10時～午後4時

○電話番号(当日のみ)
0120-567-301

○その他 相談無料、秘密は厳守します。

○相談例

・養育費の話し合いのないまま離婚したが、今から払ってもらえる？

・これまで支払われていた養育費が支払われなくなった

○問合せ 長野県司法書士会
☎026-232-7492

社協関係の行事は33ページ「社協の予定」をご覧ください

15 火	14 月	13 日	12 土	11 金	10 木	9 水	8 火	7 月	6 日	5 土	4 金	3 木	2 水	1 火
					健康相談・介護相談 9時～11時	成年後見制度出張相談会 10時～11時30分			休日エコプラザ 9時～11時45分		社会人権同和教育研修講座（19時～）	9月議会定例会本会議（～18日）	心配ごと相談 9時～12時	選挙管理委員会定例会 18時～
広報配布日														

すこやか子育てカレンダー

【8月11日(火)～9月20日(日)】

予防接種

- 受付：13:00～13:30
場所：保健センター
- 日本脳炎1期初回1回目：8月20日(木)
 - 対象：平成29年3～8月生まれ
 - 四種混合：8月21日(金)
 - 日本脳炎1期初回2回目：9月3日(木)
 - 対象：平成29年3～8月生まれ
 - ヒブ・肺炎球菌：9月14日(月)
 - 日本脳炎1期追加：9月16日(水)
 - 対象：平成28年3～8月生まれ

BCG 予防接種

日時：8月24日(月)
11:45～12:00
場所：木島平クリニック
対象：令和2年1月生まれ

乳幼児健診

日時：8月19日(水)
13:00～13:30
場所：保健センター
対象：平成29年7月生まれ
平成30年7月生まれ
平成31年1月生まれ
令和元年8月生まれ
令和2年1・4月生まれ

子ども健康相談

日時：9月10日(木)
9:00～11:00
場所：保健センター

おひさま広場

子育て中の保護者同士の交流・ふれあいの場として、地域の子育て家庭に、おひさま保育園のプレールームを開放します。

日時：月曜日～金曜日（保育園開所日）
9:00～11:30
場所：おひさま保育園プレールーム
※引き続き新型コロナウイルス感染症への対策をお願いします。
※8月13～16日はお休みです。

おひさま教室

- 8月11日(火)・18日(火) 9:45から水遊びを楽しもう
- 8月25日(火) 9:45から栄養士あやな先生の食育
※保育園の栄養士が保育園のメニュー等を紹介します。
- 9月1日(火)・8日(火) 9:45からケヤキの森公園へお散歩しよう
- 9月15日(火) 9:45から栄養士あやな先生の食育
※保育園の栄養士が保育園のメニュー等を紹介します。

7月の出動件数（岳北消防本部）

火の用心 しっかりできたら 金メダル

市町村	火災	救助	救急	市町村	火災	救助	救急	市町村	火災	救助	救急
木島平村	0件	1件	13件	野尻温泉村	0件	0件	18件	その他	0件	0件	3件
飯山市	0	2	82	栄村	0	0	11	《合計》	0	3	127

議会

No.229



議会に対するご意見
をお聞かせください。

電話

☎0269-82-3111
(内線170番)

E-mail

gikai@vill.kijimadaira.lg.jp

発行：木島平村議会
編集：議会だより編集委員会

令和2年6月第2回定例会 行政事務一般質問 要旨

(次のページから)

一般質問は、議員が行政全般にわたり、課題等を明らかにするため、村長はじめ執行機関に対し、事業・事務等の執行状況や将来に対する方針などについて公に質問し、説明や見解を求める大事な機会です。

なお、要旨は質問者自らがまとめたものです。

(顔写真にアクリル板のふちが映っています。ご了承ください)

一般質問全ての会議録は、村の公式ウェブサイトでご覧いただけます。

ウェブサイトのトップページの右側にある「行政一覧」の中から「木島平村議会」を選びます。

木島平村議会 ↓ 会議録 ↓
最新の一般質問

の順に進んでください。



特別委員会で説明する湯本専務

「第三セクター木島平観光(株) に関する特別委員会」に全議員を

木島平観光(株)の経営悪化に伴い、経営状況、今後の見通しなどを詳しく調査するため、6月議会定例会で設置した特別委員会(委員長 江田宏子議員)に、第2回の会議から、全議員が委員として加わりました。(当初6名)

今後の特別委員会では、全議員で状況の把握、議論を深めることとなります。

議会だよりモニターからの 意見・提案

議会では、議会だよりの紙面の内容、編集方法等の充実を図るため、議会だよりモニターの皆さん(任期1年)から意見や提案を募り、改善に努めています。

中には、議会活動や村政全般に関する提言もあり、必要な場合は行政側へ伝えていきます。

今回は過去1年間に寄せられた意見の一部を抜粋して紹介します。

議会だよりに対して

- ・縦書きに統一した方が読みやすい。
- ・文字をもう少し大きくできないか。
- ・横文字や専門用語が多すぎると意味が分からない。

など

議会活動に対して

- ・提案型の質問をしてもらいたい。
- ・一般質問に対し「検討したい・参考にした」と考えたいと答弁した後の村の動向を教えてください。

など

今後の予定 (8月7日現在)

■議会運営委員会

- ・8月24日(月)
- ・9月定例会の日程の詳細を決定します。

■9月定例会

- 9月3日(木) 定例会開会
- 9月16日(水) 一般質問
- 9月17日(木) 一般質問
- 9月18日(金) 採決・閉会
(議会運営委員会において変更となる場合もあります)

■請願・陳情の受付締切日

8月27日(木)

請願・陳情は早めに議会事務局に提出していただき、事務局員に内容の説明をお願いします。



土屋喜久夫 議員

1. 移動制限のかかる状況下、経済振興は

質問

① 地域内での経済交流を見いだせないか。

② 村内経済の拡大を目的とする観光振興局の活動は万全か。

村長

① 地産地消だけでは難しい。6次産業の推進は重要。

産業課長

① 木島平米の提供施設(宿・飲食店)の見直しや主体的に取り組む事業者の支援をしていく。ふるさと納税返礼品の充実、通信販売に取り組む事業者への支援で、来村せずに木島平経済に反映させる体制整備を整える。

② 観光振興局も体制を充実させ、観光のみならず産業の連携で取り組む。村外向けの宣伝ビデオも作成中。多くの村民に出演の協力をお願いしたい。姉妹都市の調布市ケーブルテレビ、調布エフエムと調整中。

再質問

① 通信販売の普及状況は。

② 調布ケーブルテレビは、いつ頃の放送か。

産業課長

① 村内事業者の通信販売の状況は把握していない。ふるさと納税の返礼品として、村内農産物を推進している。

② 早ければ、7月中旬ぐらいになる。長野県の予定では、7月中旬から観光の誘致を進める計画。

再々質問

現状、中々収まらない感染症の中で、村内経済の拡大は、送出するの誘客するまで大きく変わる。

村長

観光は、大きな柱であり、観光客を受け入れたい。心理的な抵抗はある。調布市の中学校スキー旅行は、すべてキャンセルになっている。

2. 移住定住は重要な課題、ニーズは拡大している

質問

① 高所得村民の誘致はできないか。
② テレワークの条件整備は整っているか。
③ 都会住民の要望に合った住宅地分譲計画か。

村長

地方の優位性を生かした移住定住施策を進めたい。

答弁

(① 産業企画室長・② 総務課長・③ 建設課長)
① 遠隔地就業ができるテレワー

クやサテライトオフィスを想定しながらきつかけ作りに努めたい。就業も重要となり、長野市辺りの通勤支援も必要か、研究が必要。

② 現事業者の他にも事業者参入の意向がある。競合による環境向上に期待したい。

③ 都会の人たちの思いを伺い知ることは難しいが、都会よりも開放的な区画となっている。

再質問

条件の整った自治体は、すでに先行している、後塵を拝するとの意識はあるか。

① テレワークができる人たちに就業はいらぬが。

② 総務省発表の光ケーブル普及率は長野県99・5%であるが、村は含まれているのか。

③ 購買者要求を把握していないのか。

村長

後塵を拝しているとは思わない。

① 今後の移住希望者の要望を把握しながら事業を進めたい。

② 村は含まれている。

③ 若者の住宅要求に応える整備をしている。

再々質問

⑦ 木島平村には魅力が多い。魅力を感じる人たちが来村する。
① 民間調査に、村は関与しないのか。

⑥ 活用できる空き家の戸数は。

村長

⑦ 常に魅力を高める必要がある。
① 民間調査に全面的に協力をする。

産業企画室長

⑥ 使える空き家100戸、譲渡、貸家は13戸、80戸は管理者あり。

3. 地域の元気をどう取り戻すか

質問

新型コロナウイルス感染症対策拡大防止として「新しい生活様式」を示し、事業等中止が相次いでいるが、地域の支援は必要ではないか。

村長

徐々に従前の状況になる。時間がかかるが、終息に備えての体制を整える必要がある。

生涯学習課長

地区づくり推進員を地区の公民館事業にかかわるようにする。

総務課長

地区づくり支援員や地区づくり担当者を、地区の推進会議等に関わるよう地区役員に働きかけたい。

再質問

終息に備えての体制とは。終息ではなく、「コロナとともに」の社会になるのではないか。

村長

過去にも新型インフルエンザの終息はあった。元の体制を整えることである。



芳川 修二 議員

1. 村の教育大綱について

質問

教育大綱を定めたが、木島平型教育についての記載があった。村の教育を明らかにすることが、この「木島平型教育」の意味であると考えられる。教育長として「木島平型の教育」「村の教育の在り方」をどのようにとらえているか。

教育長

この地の子どもたちには「ふるさと」を、『誇りと自信を持つて語れる人』になってほしい。先生方には、村の産業・歴史・文化を知り、子どもたちに自信をもって語る「ふるさと教育」を常に実践的に取り組んでいかなければと考えている。

再質問

かつて往郷教育が県内に広く知られていた時代があった。この村らしい質の高い教育をめざすことが大切で、村で働く先生方を引っ張って行く役割は教育長を置いてほかにない。教育大綱は文字に著しただけではなく、実践が大事であり、ぜひそうした役割を果たして欲しい。

教育長

村に赴任したことを大切に思えるように取り組んでいきたい。

2. 災害対策について

質問

樽川堤防の強化工事について「千曲川の本堤より少し高くして、天端全面を幅5メートルのアスファルト舗装がされる」というが

①「少し高く」について、住民説明が必要と考えるか。

②昨年の水害以来、村としてどのような対策を考え、国県等に要望してきたか。

③内水排除についてどのような対策を考えているか。

建設課長

①19cm高くなる。

関係する地域住民に工事概要を隣組回覧で対応した。

②北信地域千曲川等改修期成同盟会を通じ、他の同盟会とともに国会議員、国土交通省、財務省、北陸地方整備局へ要望活動を行った。信濃川水系千曲川緊急治水対策プロジェクトには、千曲川に一斉に流れ込まないよう要望した。

再質問

③今年度、排水ポンプを2台購入。排水ポンプを2台購入で十分に間に合うのか。

大塚冲等の遊水地化について、その位置づけの重要性を、国県等が緊急に対応すべきとしているときだからこそ、意見を申し上げるべきと思う。

村長

国県に対し村の立場から意見を申し上げていきたい。

3. 第三セクター木島平観光株式会社について

質問

令和元年度の決算で1億150万円の損失見込であり、また、村を含めた長期借入金金の総額が1億3100万円に上るとの報告があった。

村の貸付金の8千万円について債務免除をしたいとのことだが、そう簡単に納得できるものではない。コロナウイルスが世界中で蔓延している状況では、今後の経営については全く不透明な状況にある。

村長・社長として今後この第三セクターをどうしていくのか。たとえ村からの債務を免除したとしても今年の10月にさらに6千万円を借り入れる予定としている。今の経営を続けていたのでは借入金の返済だけでもいざれ行き詰まる。経営のプロ、専門家を入れて、これまでの経営内容の精査をし、しっかりとした資料を作ったうえで、具体的な検討を進めるべきと考えるか。

村長

スキー場は村にとって大きな観光資源であり、周りには宿泊施設やスキー場に関わる多くの人々が働く雇用場となっている。将来的にも継続すべく、村として赤字部分の負担

をしていく。

専門家を入れることも考えていきたい。

4. ホテルシュエスベルクの売却について

質問

ホテルシュエスベルクを売却すると公言しているが、どのような判断で売却すると発言しているのか。

村長

現段階での利用状況や、今後かかる多額の修繕費、維持管理経費を想定した場合、維持をしていくことは大変大きな課題となる。売却や廃止も含めた検討をしていきたい。

再質問

会社を運営している者であれば、今ある施設を有効に活用し、何とか利益を生み出そう。利益が出せるか考えるべきである。

ホテルシュエスベルクの位置は、やまびこの丘公園、ここにこファームをはじめ観光施設が密集する立地であり、これを観光に活かそうと考えると、いくらでも手がある。

例えば、認知症予防が大きな社会の課題となっているが、これを含め健康、医療とも結びつけ、健康型リゾートをめざすべきと考える。

村長

いろいろな方法があると思う。考えていきたい。



丸山 邦久 議員

1. 第三セクター木島平観光株の経営改善について

質問

6月11日の議会全員協議会において「木島平観光(株)の運営状況と経営改善の検討について」という資料が渡され説明があった。

令和元年度の木島平観光株式会社(以下、観光(株))の決算見込みは1億150万円の赤字、借入金総額が1億3100万円になった。このため村が貸し付けた8千万円の債務免除を行い、更に令和2年度に6940万円、令和3年度に645万円の追加融資を求めたものであった。

村は、この他に1億円の債務保証をしているので、令和4年度以降に観光(株)が倒産した場合、少なくとも3億685万円が村の負担になる。これは観光(株)の負債を村民に一人当たり7万882円付け替えるものだ。

①このような事態に陥った原因は何か。

②観光(株)の社長として5年間

何をしてきたのか。効果的な経営努力はしてこなかったように見える。

③経営責任は誰にあるのか。観光(株)の取締役会は意思決定機関として問題がある。今回も債務免除・追加融資等、村に依存する以外に有効な方針が出てこない。

村長

①原因は、昨年からの台風と寡雪、今も続く新型コロナの影響。リフトの運行を減らし、コストを抑えてきた。観光(株)は村の政策会社として地域に貢献し、周辺事業者の経済を支える必要がある。

②5年間にリフト一基を撤去し、維持費と人件費の削減をした。営業部門では首都圏のスキー関係者と太いパイプを持つ人を非常勤の役員として採用し、徐々に成果がでてきた。またインバウンドにも取り組んだ。

③経営責任は社長の私にある。取締役は出資者や、スキー場等観光施設に密接に関わる人に依頼。経営は、村の責任で経営を継続していきたい。

再質問

①雇用や村の商工業者への貢献はどれくらいか。

②この会社の一番の問題点は収益構造が非常に脆弱であることだ。

事前に手を打っておくべき問題点が多々あった。また、収益をあげて村に貢献しようと考えているように見えない。ただ単に天災でかたづけられる問題ではない。人災という側面がある。

今回も打開策がない。いつになるかわからない景気回復を当てにして、6月1120万円、7月1900万円、8月1450万円、9月2900万円、10月3050万円をつぎ込む計画になっている。

2月以降、村が4000万円貸付。他に政策金融公庫から3000万円、八十二銀行から1500万円。合計8500万円もの資金を調達しながら、それが10月にはきれいに終わる。

「経営責任は私にある」と言っていたが、経営責任は社長だけにあるのではない。社員全員にある。しかし負債を付け替えようとしている村民にはない。村民に責任を押し付けて納得できるのか。

産業課長

①会社全体の物資調達額は昨年を除く過去4年間の平均で約3億円。うち、村内調達は約1億2千万円。40・3%が村内の経済に貢献している。

雇用面では令和元年5月の時点で正社員またパート社員を含めて85人、村民が56人、割合は66%。

村長

②先が見えてこない状況だが、スキー場は村の大きな産業であり、雇用の場である。また、村の魅力の一つであり、継続していく必要がある。観光(株)とともにスキー場をどう維持していくか考えていく。

再々質問

お示しいただいた数字の内容を(鵜呑みにはできないので)しっかり調査させていただく。

村長として社長として一番良い責任の取り方は、この会社を立派に収益が上がる会社にする。先頭に立ってこの会社を立て直していく考えはあるか。

村長

そのつもりでやっている。ただ、そのための前提条件として、観光(株)が不採算部分を引きずりながら経営改善をしていくのは難しい。村の観光産業の柱として、村の責任で維持していくべき。観光(株)は第三セクターとして、地域の産業、雇用に貢献するために、しっかりと稼げる土台・条件を整えた上で、あらためて出発する。その道筋を立てていきたい。



勝山 卓 議員

1. 新型コロナウイルス対策について

質問

新型コロナウイルス禍は、地域に未曾有の経済危機をもたらしたが、これまでの対策の取り組みを検証し、第2波防止に備え、地域経済の回復のための支援策が重要となる。これからの対策について伺う。

- ①3月の一般質問の答弁では、感染症予防対策用の機材・資材の整備について、備蓄品目の選定と適正数量の検討が必要課題、だとしていたが、備蓄品の確保状況は。
- ②村内の経済損失額は。
- ③経済対策事業の実施状況は。
- ④国の第2次補正予算が成立「地方創生臨時交付金」に係わる新たな経済対策関連事業の計画は。
- ⑤コロナで変わる避難所運営感染防止対策は。
- ⑥小中学校の一斉休校要請において、地域の根拠による判断で、状況に基づいて学校の対応を決定すべきと思うが、どう判断するか。
- ⑦観光振興をどう進めていくのか。
- ⑧観光基本計画の見直しと実効性のある計画が重要。

- ⑨経済状況を考えると対策資金利子等補助金の申込期間の延長と対象資金限度額の増額が必要。
- ⑩国の第2次補正農業関連対策で農家に支援が行き渡るよう周知を。

村長

ウイルスの第2波に備え、地域経済の回復に向けた支援策を継続する。

答弁

- ⑤、産業課長②③⑦⑧⑨⑩の答弁
- ①マスク7950枚、N95マスク460枚、防護服188枚、アルコール消毒液1斗缶4本を備蓄。今後、備蓄資材の見直しを進める。
- ②推計で3万泊以上のキャンセル。損害額に換算すると5億500万円ほどの経済損失となる。
- ③6月現在、村の持続化給付金61件1260万円の給付、制度資金12億1億3580万円の融資斡旋を行ってきた。(他事業は省略)
- ④国県の動向を見ながら今後検討するが、柔軟に対応したい。
- ⑤感染症予防対策を考慮した避難所の確立に向けて検証し、指定避難所など必要な変更を本年度中にやりたい。
- ⑥総合的に判断し、一斉休業開始日などを決定する。
- ⑦カヤの平を中心とした自然環境を活かした積極的なPRに努め、信越自然郷など広域的に連携し、資源活用を図っていききたい。
- ⑧交流を中心とした観光の見直しが必要。近隣県内外を対象とした誘客の取り組みを進める。

2. 小学校通学路の県道改良整備事業について

質問

- ①進捗状況は計画どおりか。
- ②令和2年度の事業計画は。
- ③水穂神社から村道25号線との交差点(平和橋手前)までの計画は。
- ④国の交付金事業が本年度で終了とのことだが、県単独事業となれば、事業の進展に更に影響が出る可能性があるか。
- ⑤一刻も早い完成に向けた要請活動が必要と思うが。

建設課長

- ①西小路の交差点を改良し、水穂神社までの用地補償が引き続き実施される。今年度は水穂神社までの工事計画が変更となり、改良工事の続きから中島方面へ73mの工事実施となる予定。
- ②具体的事業計画は出されていない。
- ③県財政状況で遅れる可能性がある。
- ④国・県・県議への要望活動を行う。

3. 村道25号線 拡幅改良工事について

質問

村道25号線(中島一市之割間)は地域を支える生活・経済路線としての役割を担う重要な幹線であり、通学路でもあることから、早急に拡幅整備の着工・竣工が望まれるが、計画について伺う。また、道路改良工事の事業採択基準は。

建設課長

未実施区間の実施計画では、令和4年度に自由勾配側溝の設置工事、総延長268mを計画し、改良工事地元分担金のない1級路線と同じ運用で行う予定。事業採択には、通学路、交通量など総合的に考慮し決定する。

4. 改正公職選挙法について

質問

町村議員なり手不足対策として改正されたが、内容と見解を伺う。

村長

今回の改正により、国県からの情報等を踏まえて適切に対応したい。

総務課長

- ・ 町村議員選挙の主な改正内容は、選挙運動用の自動車使用やビラ、ポスターの作成費が公費で負担可能となること。
- ・ ビラの頒布が解禁されたこと。
- ・ 供託金15万円とした制度の導入。



山浦 登 議員

1. 新型コロナウイルス対策

質問

新型コロナウイルス感染症は世界経済と社会生活に大きな影響、被害を及ぼし、第2波、第3波の感染が懸念されている。そこでその対策について4点に渡って質問する。

①ウイルス感染症と地球温暖化は関連しながら、世界経済や地球の未来に重大な課題を投げかけている。この2つの課題をどのようにとらえているか。

②新型コロナウイルス対策の村持続化給付金の申請件数は48件。村内にはこの給付金に関係する総事業者想定数が220社（事業所）あると言われるが、この申請率21％22％は多いか、少ないか。もし漏れがあるとするとするならば、どのように申請の勧奨をするのか。

③第2次補正予算の地方創生臨時交付金は、2兆円であり、第1次の倍額である。村ではどのような支援策を考えているか。

④国保加入の労働者について傷病手当金が支給される。支給対象を自

営業者や農業経営者にも広げてほしい。政府は、今年3月、自治体の裁量で給付対象を広げることとは可能としている。国保加入者の不公平を緩和するためにも、給付対象を広げる必要があると思うが、村長の考え方を伺う。

答弁

（村長・総務課長・産業課長・民生課長）

①2つの問題とも大変重要と認識している。村としてできる感染症対策と地球温暖化対策に地道に取り組んでいく。

②引き続き各種媒体を通じて周知し、影響のあった方々の負担を少しでも軽減できるよう対策を進めていく。

③1次補正予算で実施している村の支援策の状況を確認しながら、2次の地方創生臨時交付金による支援策の検討を進めていく。

④自営業者や農業経営者の方については、国の持続化給付金の活用をただだければと考えている。傷病手当金の支給対象者を自営業者や農業経営者まで拡げている市町村は県内には今のところないが、近隣の状況を確認しながら、必要があれば対応する。

2. 小中学校給食費無償化について

質問

小中学校給食費の無償化を求める父母の要望が多く寄せられている。木島平村の給食費は、小中学校ともに県下一安く注目されている。他自治体にさきがけて、教育環境や内容の充実、子育て支援、移住定住促進の観点からも無償化は重要な施策と考えるが。

答弁

（村長・子育て支援課長）

学校給食法では、施設整備費や人件費は設置者の自治体が負担し、それ以外の食料費は保護者が負担すると定められている。本村の学校給食に係る費用は、民間委託の調理委託料、水道光熱費、給食センターの備品等を村で負担し、給食の材料費のみを、受益者負担の原則に基づいて保護者にお願している。

3. 米軍機低空飛行について

質問

村では、最近低空飛行する米軍機が目撃されている。池の平の酪農家からは「突然の轟音が頭上に響き渡り、牛が驚き、興奮し、暴れて鎮めるのに非常に苦労した」、スキー場のペンション経営者からは、「静寂を破る轟音に恐怖とともに怒りを感じた」との苦情が寄せられた。この

米軍機の低空飛行による実害や村民の危機意識、要望を村は把握し、県を通じて国や米軍に上げてほしい。日米安保条約や日米地位協定等、難しい制約があるが、是非上申し、回答をもらうべきだと考えるが。

答弁

（村長・総務課長）
航空機による騒音苦情の目撃情報は、県の危機管理防災課が一括収集している。村からも、県の危機管理防災課へ騒音の程度や飛行方向などを伝え、回答を求めているが、現時点で回答はない。

4. 第三セクター木島平観光株式会社について

質問

木島平観光(株)の令和2年度から6年度までの経営改善計画案が議会に示された。今日のリーマンショック以来の世界不況、新型コロナウイルス感染拡大長期化、スキー人口減少等、現下の情勢を総合的に判断すると経営改善案は、かなり甘いのではないか。判断を誤らないために、専門家の経営診断を仰ぐことが必要と考えるが。

答弁

（村長）
不採算部門の切り離しにより、経営の健全化を図ることはできるが、専門家の意見も必要かと考える。



山本 隆樹 議員

1. 下高井農林高校の 存続について

質 問

今年度114年を迎える歴史ある下高井農林高校の存続について伺う。

「岳北地域の高校の将来像を考える協議会」が県教委へ提出した要望書のなかに、「下高井農林高校の魅力ある高校教育推進のために、新たな組織を設置し、協議した結果について県教育委員会へ意見・提案をしていきたい」という意見書が添えられている。

地域としてどう取り組むのか。アフターコロナから見える社会として、地域産業に結びつく人材育成の取り組みが地方創生の一環になると思っている。

村としてどのように協力、対処していく予定か。(新たな組織とはどのような組織か)

教育長

現在、教育長連絡会で新たな組織づくりに向けて動き始めている。組織の名称は未定だが「新たな協議会」を設置し、「農林高校部会」

「飯山高校部会」の2つの部会を設ける。構成員には、首長・教育長・同窓会長・高校のPTA会長、部会によっては必要な代表者も加わった組織として取り組む考え。

また、木島平村としても、今まで農林高校と連携してきた事業・交流の継続、「高校生等による地域活動支援事業補助金」を活用するなど、農林高校と地域が一体となり、農林高校の魅力化につなげていきたいと考えている。

2. オンライン学習について

質 問

小中学校の新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として、在宅のまま学習するオンライン学習の環境整備が必要となってきた。家庭でオンライン学習ができるネットワーク環境を村としてどう把握されているか。

補正予算が次のとおり計上された。小学校のGIGA(ギガ)スクール構想(※)事業1287万3千円。中学校のGIGAスクール構想事業787万5千円。

学習用パソコン(タブレット)は何台購入するのか。

また、環境整備だけでなく、オンライン学習の取り組み方針と、課題は何か。

教育長

「家庭におけるインターネット環境等に関するアンケート調査」を小・中学校で行い、次のような結果となった。

⑦ インターネット環境がない4〜5%。

⑧ PC・タブレットを持っていない9〜10%

今回のタブレット購入予定数は「336台」だが、「オンライン授業」を行ったとき、「環境がない・端末機器がない児童生徒」の学びの機会均等をどう保障するか。個人への貸出等も含めて、「木島平小・中学校オンライン学習推進会議」でも協議している。

オンライン授業の課題は、「学習内容の定着度」等があるが、多くの課題を克服しながら進めていく。

※GIGAスクール構想とは

義務教育を受ける児童生徒のために1人1台の学習用パソコンなどの端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、一人一人の個性に合わせた学びを全国の学校現場で持続的に実現させる構想。

国は当初、令和5年度の実現をめざしていたが、新型コロナウイルスによる休校を受け、早期実現の支援を行うこととなった。

3. 樽川河川整備事業について

質 問

平成30年度から「防災・減災・国土強靱化3カ年緊急対策」が取られ、今年度が最終年度となる。

カントリーエレベーター下流のアカシアの木などの支障木の伐採は、問題なく進められるのか。

また、11か所の漏水が確認されたとして、測量、地質調査を行っているが、進展をお聞きしたい。

国土強靱化計画の令和3年度以降の取り組みについても併せてお聞きしたい。

建設課長

国土強靱化事業では堤防の外側は事業の対象外となる。

堤防の外側の支障木の伐採は「わがまちの川 美化事業」を活用する。

カントリーエレベーターより下流の支障木の伐採については、来年度以降を計画している。

11か所の漏水箇所については、令和元年度に測量と地質調査を実施した。今年度中にすべての漏水箇所を修復する予定。

国土強靱化のための3ヶ年緊急対策は今年度をもって終了するが、6月2日に長野県に対し事業の期間延長を要望した。



勝山 正 議員

1. 国道整備及び県事業の現状と今後の取り組みについて

質問

国道403号線大町地区では、損傷した道路補修の舗装工事が一部実施された。中央橋から蛭川橋までの改良工事、県に要望活動を行ってきた柳久保地区の狭隘箇所は地権者の理解を得て進むことができた。

①中央橋から蛭川橋までの測量後の現状・現況は。

②柳久保地区および道路損傷箇所今後の取り組みは。

③県事業で実施されている河川整備等の現状・進捗状況と今後の取り組みは。

村長

国県道の改良工事、一級河川の緊急対策・上千石の砂防堰堤施行、台風19号よる災害復旧工事等で、総工費は繰越しも含め7億円を超える県費の投入になる。

建設課長

①総延長1380m、幅員6.5mの拡幅工事、詳細設計を終え、地質調査、用地測量等を実施。

②柳久保の狭隘箇所は用地測量を

実施予定。

③大橋から新橋までの間、河床の浚渫・支障木の伐採、漏水確認された全ての箇所の対策を講じる。樽川堤防強化のため、新橋から菜の花橋までの堤防天端全面にアスファルト舗装を実施（総延長5.4km）。

馬曲川ケヤキの森公園下段から大沢橋、向田橋から樽川との合流地点までの浚渫・支障木の伐採実施。社会情勢や県の財政状況により変更される場合がある。

再質問

アスファルト舗装を実施する新橋から菜の花橋までの堤防の活用方策はあるか。ウォーキングなどの健康増進やマラソンなどのスポーツ振興での活用はどうか。

建設課長

担当の部署と共に今後の活用方策を検討していく。

2. 集落支援員について

質問

「集落支援員」は地域の実情を把握した人材が、職員や「地域」と連携して集落振興の活動を行うため、国が自治体に財政支援をするものである。

「地域」とは、「消滅が危惧される小集落」ではなく「人口減少が進む自治体」とされている。観光振興・農業振興・高齢化した集落

の健康づくり事業で、地域や集落の維持に繋がっているとされているが、単に制度的な解釈であり、集落支援の本筋には至っていないと考える。自治体業務の補完・職員不足の補充に過ぎないのではないか。

①「集落支援員」とは何か。制度ではなく、具体的に分かりやすく説明を。また、この制度を活用したなら集落支援員という表現はせず、一般職員（嘱託職員）でも構わないのではないか。

②高齢化が進む中、車の免許も返納し、買い物にも行かれない方が多くいる。手を差し伸べる必要があるのではないか。県内では、村内の買い物弱者を支援する「御用聞き」事業を試行的に実施している自治体もある。このような形（高齢者見守りサービスタ等）での集落支援員の採用をどう考えるか。また、移動販売車の導入はどうか。

③人口減少による集落の維持ができなくなった場合、集落維持（振興）支援策をどう考えるか。

村長

現在、支援制度を入れ、村全体を集落として位置付け、観光振興・農業振興・介護予防事業に取り組んでいる、人口減少が進む中、地域振興は重要と考える。

総務課長

①集落や地域の様々な課題解決の

ために地域や村と連携して業務に取り組む方。

令和2年度から会計年度任用職員として雇用している。

②買い物弱者支援などでの採用も可能と考える。移動販売車の導入は別事業での導入検討になる。③様々な形態が想定される。集落の自主的活動の支援など各種制度を活用しながら地域支援策を検討していく。

再質問

①「地域」とは「集落」という解釈が良いか。

②買い物弱者支援などの対応に「採用も可能」としたが、公募か。

③集落の維持振興支援の具体策は。

総務課長

①集落や隣組・行政区・大字、字・地域振興会・協議会単位・小学校区などを集落単位とするため、幅広く解釈できる。

②現支援員の協力は、可能な範囲での協力となる。御用聞き等どこまで対応するかを含め、調査検討を進める、公募は必要に応じて対応していく。

③荒廃地対策として、そば振興や観光産業推進、高齢者対策など。各地区の大きな課題でもあり、村全体の課題とも捉えている。地区毎に必要な支援員を選任、対策に取り組むことも可能と考える。支援員同士の繋がりや情報交換は重要。



江田 宏子 議員

1. 社会情勢の変化に伴う「村の方針・各種計画等の見直し」は

質問

新型コロナウイルスの影響で、誰も想定しなかった情勢へ大きく変化化する中、これまでの方針や各種計画を一旦精査し、改めて練り直す必要がある。

特に観光関係の「持続可能な観光ビジョン」と「抜本的な改革」は、村の将来に関わる大きな課題で、早急な見直しが必要。

また、スキー場に頼らない通年の仕事（例Ⅱ温室や野菜工場等、施設内での農業・加工・ものづくりなど）の模索も必要と考える。

今後の村の方針、各種計画の見直しについての見解は。

村長

振興計画や総合戦略など各種計画は、令和2年度からの5か年計画で、今年度スタートしたばかり。見直しが必要な計画もあると思うが、今後の感染状況の予測がつかないため、当面は状況に合わせた対応になる。冬期の仕事づくりは、より一層推進する必要があると考える。

2. 新型コロナウイルス第2波を見据えた「検証と対策」は

質問

「緊急事態宣言（自粛）期間中の実態把握」「第2波を見据えた対策・対応」を現場関係者も交えて協議・検討し、各課連携した取り組みと情報共有することが重要。

①対策本部Ⅱ「これまでの対応の検証」「第2波に備えた対策の協議や検討」にどう取り組むか。

②保育園・学校等Ⅱ登園自粛および休校中の「実態調査」（生活面・心理面・運動機能等の低下・不安や困り事等の把握）と「検証」、その実態を踏まえた「第2波の対策・対応」は。

③高齢者・障害者・生活困窮者Ⅱ「生活状況や健康状態等の把握」とサポートの状況、「実態調査」（困り事・不安や心配・身体機能や認知機能の低下等）と「第2波の対策・対応」は。

総務課長

①対策本部は継続している。なるべく早く（年内に）検証を進め、第2波に向け、今後も必要な対策を適切に検討していく。災害も想定したコロナ禍での避難所対策は、早急に確認・検証・変更は必要だが、ハザードマップ等、今後、大きな変更もあり得るので年内を目標に策定したい。

教育長

②「実態調査」はしていないが、特に相談や苦情等はなかった。普段から先生と保護者との良好な関係があったからこそだと考える。調査実施の是非は「校長園長会」で検討する。

民生課長

③介護保険利用者はそれぞれの機関で状況把握ができています。それ以外の高齢者ほかは、村と社協で連携し、訪問や電話等で、状況把握や健康チェック等を実施（各対象者への訪問機関・訪問回数・対応内容等、詳細説明）

・民生児童委員による見守り・訪問
・生活困窮者は、関係機関で連携、随時相談を受け付け、対応。
④第2波に備え

・関係機関で情報共有、連携し対応
・身体・認知機能の測定等はしていないが、各種事業の中で状況把握・フレイル予防の運動等の動画や資料を充実させたい。

3. 移住推進に向けた取り組みを

質問

新型コロナウイルスの蔓延・長期化も加わり、東京一極集中の緩和、地方への移住ニーズの高まりが見込まれる。機を逃さないインターン・Uターン促進に向けた取り組み、受入体制の強化が重要。次の点について伺う。

①「地方移転や地方への分社化等を

検討している企業」や「地方で『起業』を考えている方」「アートを生業としている方」「リモートワークが可能な方」等の誘致促進策。
②「シェアオフィス等」ネット環境を含めた整備。
③「村ウェブサイト」の充実。
④「空き家バンク登録」の推進策。
⑤「ふう太ネット加入負担金10万円」の負担軽減または分割払い導入。
⑥その他、推進策で考えていること。

産業課長

①企業誘致は難しいが、近隣市町村とも連携しながら研究する。その他、個々の誘致策も効果的な方法を考え、取り組んでいく。
④空き家になる前から、考えてもらう場を作り、啓発を進める。
⑥Uターン者の支援・空き家の活用。

総務課長

②ネット環境の整備は重要。
シェアオフィス等はニーズも含めて検討したい。
③大変重要。魅力発信や大切な情報を適切に届けるよう取り組む。
⑤現時点では考えていない。各種補助制度活用と制度そのものの拡充などを検討したい。

再質問

（答弁は全て「今後検討」）
①県の「企業誘致事業」とも連携を。
②ネット環境整備に「ローカル5G」導入を検討してはどうか。
④空き家バンク登録促進の具体策を提案。



山崎 栄喜 議員

1. 新型コロナウイルス感染症対策について

質問

- ① 新型コロナウイルス感染症への危険がある中で、水害や大地震といった大規模災害発生に備え、迅速かつ的確な避難所運営を行うため、避難所運営マニュアルの策定を。
 - ② 感染症の発生に対応できるような、避難所の間仕切り板やマスク、消毒薬等の備蓄が必要。
 - ③ 防災計画の見直し、村民向け避難マニュアルの発行が必要。
 - ④ オンライン学習に対する見解と、第2波・第3波到来時にオンライン学習を。
 - ⑤ 修学旅行や八丈島の体験学習は、今後実施するのか。
- 第2波・第3波は、ほぼ確実に来るといふ前提で対応していく。

総務課長

村長

- ① 運営マニュアルという形かどうかは別として、早期に策定する。
- ② どのようなものがどのくらい必要か調査中。臨時交付金等を活用し、適切な数量は備蓄したい。

教育長

- ③ ハザードマップの見直しと並行し、対象者の避難行動や感染予防対策に適用した避難所運営を適切に行う。
- ④ オンライン授業推進会議を設置した。一歩でも進めたい。
- ⑤ 八丈島の体験学習は中止し、代替案を計画。中学校修学旅行は10月に延期、実施困難の場合は県内日帰り旅行を考えている。

再質問

- ① 村の取り組みは他の自治体と比べて遅い。村民の避難マニュアルを含めて早期に作る必要がある。
- ② 村の光ケーブルは速度が遅い。オンライン学習に支障はないか。

総務課長

- ① 年内に策定する。コロナの影響した部分、避難所の人数等は早急に対応を進める。
- ② エリアに集中しない限り大丈夫と認識。家庭のネット環境の確認を行う。

2. 公共施設等総合管理計画の個別施設計画の策定について

質問

- ① 個別施設計画策定の基本的な考え方と進捗状況は。
- ② 財政計画や第6次総合振興計画実施計画書等との整合性を図る必要がある。
- ③ 中間で住民説明会の開催を。

村長

補助金、起債等が必要なものから優先的に計画を立てている。

総務課長

- ① 人口減少や施設の老朽化の進行、地域経済への影響、村民の将来負担の軽減等を考慮し策定。橋梁庁舎、消防関係、除雪、水防倉庫は策定済。学校は補助事業を実施するうえで令和2年度末までに策定。その他の施設は今年度中に具案を示す。
- ② 各種計画や財政計画との整合性は必要。
- ③ 具体案を議会へ説明し協議する。パブリックコメントや住民説明会の開催も相談する。

再質問

- ① 総合管理計画にある、今後20年間に総床面積の5%削減で健全財政が維持できるか。
- ② パブリックコメントでは意見交換ができない。村民の皆さんの痛みを伴う部分もあり、ご理解いただくためにも住民説明会が必要。

村長

- ① 5%は最初の目標、可能なものは縮小する。
- ② 村民の生活に大きく関わってくるものは説明会が必要。すべてのものについて必要かどうかは検討する。

3. ハザードマップの作成とそれに伴う避難所の見直しは

質問

国や長野県は、今年春に千年に一度級の大雨が降る場合を想定して千曲川の浸水想定区域図を作った。①村はハザードマップの作成時期を未定としたがその理由は。

建設課長

- ② 浸水想定区域が拡大する。周知や避難所の見直しが必要。
- ③ 村のハザードマップには土砂災害警戒区域も示されている。その区域や避難所の見直しも必要。
- ① 令和2年度に予定していたが、県が令和4年度までに樽川、馬曲川、大川の浸水想定区域図を作成するので、両方を網羅し、令和3年度に作成する。

総務課長

- ② ハザードマップ見直し後、一連の見直しを行う。
- ③ 土砂災害警戒区域は県が指定、降雨基準の変更に伴う見直しとは違うので、見直しは行わない。

再質問

- ① 浸水想定区域内の避難所はどこか。
- ② 千年に一度だと規模が違う。県に見直しを求める必要がある。

総務課長

- ① 栄町、小見、和栗、市之割。
- ② 県に確認する。

生活、木島平

No.531

みんなが楽しむをつくりだす村

自然と文化を守る 人と地域をつなげる

発行：木島平村公民館
編集：公民館報編集委員会
住所：長野県下高井郡
木島平村大字上木島1762
TEL：0269-82-2041
FAX：0269-82-4020
E-mail：
kouminkan@vill.kijimadaira.lg.jp

木島平村の埋もれた文化

二〇年前の記録を未来につなぐ

No2

御祭禮（秋まつり）

トウロヅレとも言われ、地域の鎮守神（注1）の祭りである。村内の祭禮はほぼ九月初旬に始まり、九月中には終わる。祭りは春祭りもあるのだが、トウロヅレと言った場合は秋祭りを意味し、獅子舞が奉納注2される。

村内各地の獅子舞は、大別すると男獅子、女獅子に分けられる。男獅子は荒々しく舞い、女獅子はおとなしく舞う。どこから伝承されたかはそれぞれ地区の口伝（注3）であって、はつきりとしたものはない。天狗のシメキリ（注4）があるのは、中村地区ほか数か所である。



女獅子の舞

また、獅子の道中舞（注4）もない。道中舞が見られるのは、木島平より北であり、これに対して、以南では行われない。このように本村を境に祭りの風習が変わることは大変興味深い。

道中舞（注5）が行いながら、道中獅子（注5）を行ないながら、



獅子とオカメ、ヒョットコ

神社に向かう。また、一方ではオカメ、ヒョットコ、天狗などのシシジャラカシ（注6）のある地区がある。オカメ、ヒョットコたちが、獅子舞を舞うのを邪魔し、獅子が降参したのを見て油断する。すると獅子は頃合いを見計らってオカメたちを飲み込んでしまふという筋書きである。

これら奉納を行う神社の庭には、多くの燈籠（注7）が立ち並ぶ。その形は様々で、田



燈籠に囲まれて舞を奉納

楽燈籠、花燈籠、長燈籠、一万度、制札、御幣燈籠、傘鉾などがあある。燈籠作りは祭礼の前二週間をかけた地区住民の総出で行われる。作られた燈籠は祭り宿に運ばれ、夜に祭り宿から神社まで獅子舞、舞い方を先導するように連なって運ばれる。この様子から、トウロヅレ（燈籠連）と言ったのかもしれない。

これら地区ごとの祭りの様子を比較していくと、田上（中野市）の祭りと同じ系統

のものがあつたり、山ノ内方面や千曲川沿いの地区と似通う祭りがあつたりする。このように祭りの比較考察をすることは意味がある。この点から、それぞれの地区の祭りは貴重な民俗（注8）資料であり、文化財である。絶やすことなく伝承していかなければならないと思う。

元文化財保護審議会委員長 伊東明啓

- 注1 地域・地区を守るために祀られた神
- 注2 神に舞や絵馬・供物などを捧げること
- 注3 神域に入るために縄を切る
- 注4 神社への道すから行う獅子舞
- 注5 笛や太鼓の演奏やかけ声のこと
- 注6 獅子の舞をじやますること
- 注7 木枠と紙で作った灯火のこと
- 注8 村や町の習わしや信仰などの伝統文化

硬式テニスクラブ



硬式テニスクラブは、7月に硬式テニスシングルス会と一緒にあって会員は19名になりました。会に入っているメンバーは、自分の思い思いの時間帯に集まってきて練習しています。

初心者の方も、自分のできる時間で無理をせず練習しながら、皆さん上手になつていきます。もちろん、優れた指導者がいますので、着実に力がつきます。また、写真のようにストロークマシンというボールを出す機械でしっかりとフォームを固めます。

そしてその成果を村内外で行われる大会に出場して確か



フォームを確認しながら



練習が充実するストロークマシン

めていきます。みんなが自分の目標に向けて楽しく練習しています。

テニスに興味のある方、初めての方も大歓迎です。一緒に硬式テニスをしませんか。

【日時】土・日・祝日

午前9時～午後5時

【場所】ケヤキの森テニスコート

【問合せ】真淵 弘宣

☎0269-8212176

木島平自然学校



木島平村はお米が有名ですが、ため池がない村だということをごのよう感じられるでしょうか。私は、それだけ他に例を見ない、豊かな自然にはぐくまれた村だと思えます。

木島平自然学校は、そんな木島平村を中心に、北信濃全般を視野に入れて豊かな自然に浸りきる体験を重ねています。そして、興味のある皆さんにその素晴らしさを紹介しています。

最近、この写真の他に木島平村の最高峰^{だいこうやま}台倉山（標高1852m）登山・春の万^{まんごうざん}仏山で野草観察などを行います。



出発の会にて打合せ



6月の雑魚川、滝めぐりにて



ました。豊かな自然を求めてどこへでも出かけています。詳しく知りたい方は、インターネットで「道の秘境 木島平」と検索してみてください。2008年から続く私たちの活動が見られます。私たちと一緒に北信濃の道なき道を歩きませんか。

【問合せ】川島 克彦

☎0269-8212333

木島平 検定!

きじま平再発見 ～木島平検定に挑戦しよう～

No.14

問31 内山で作られている江戸時代から続く内山和紙は、ふっくらとしなやかでとても強い紙です。この内山和紙の原料は何を使っているのでしょうか。

(① 楮 ② 杉 ③ 松 ④ 山芋)

問32 天然寺門前には美しい杉並木が続いています。そして、本堂前庭には、ある大木があります。この大木は何という木でしょう。

(① けやき ② アカマツ ③ コウヤマキ ④ ブナ)

(※解答は、31 ページにあります。)



村長杯マレットゴルフ大会開催

元気いっぱいのプレーが繰り広げられました

第27回村長杯マレットゴルフ大会が7月5日、梅雨空の中、無事開催されました。

今年は感染症対策で、一時期マレットゴルフ場が閉鎖されたり、様々な防止策が施されたりといつもと違う状況でした。それにもかかわらず、例年並みの参加者数で、90歳以上の方も2人いらつしやるなど、この大会への強い意気込みが感じられました。

プレーでは、ホールインワンに遠くまで聞こえる大歓声が上がりが、いたるところで「よいし、ここ強気でいこう」



間隔をあけての開会式



プレーに集中する選手と喜びの優勝者



とか「大丈夫、ここから本領発揮です」などと声をかけ合ってお互いに励まし合っていました。優勝者はいずれも南鴨で、小池敏夫さんと土屋順子さんでした。小池さんは、「毎日の練習の成果が出た。2度目でうれしい」、土屋さんは「マレットを楽しみながらできています。初めてとてもうれしい」と語っていました。

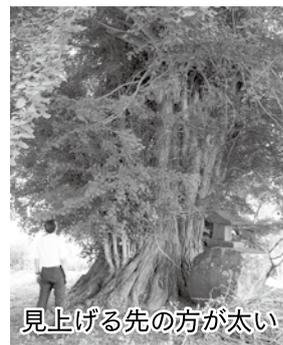
公民館長の

文化財めぐり

No.3

長光寺の大イチヨウ

和栗にある長光寺の大イチヨウは、とても大きな木です。左の写真のように、周りにある木を圧倒する大きさです。高さは約30m、幹回りは7m強になります。紅葉のシーズンには、遠くから眺めると黄色の葉が一段と目立つのではないのでしょうか。



見上げる先の方が太い

ながっています。それは、昔、秋葉三尺坊という、

えらいお坊さんが神戸のイチヨウの枝を杖として持ち帰り、この地にさしてこのイチヨウになった。というものです。

この時、逆さにさしたので「さかさイチヨウ」とも呼ばれています。右の写真で見上げているその先の方が地上よりずっと太くなっているのがわかります。この木は、樹齢600年と言われています。

世界各地で見つかったイチヨウの化石から、2億年前に世界中で繁殖したことがわかっていきます。その化石は今と姿がほぼ同じで、

進化していないところから「生きた化石」と言われています。170万年前の氷河期を中国で何とか生き延びて、現在に至っているそうです。

ですからイチヨウは、日本でも一度姿を消していることになりました。どこかの時代に、外から持ち込まれてきたことになりました。古い文献を調べた人は、日本に入ってきたのは鎌倉時代(12〜14世紀)ではないかと言っています。

氷河期を生き延びただけあって、とても丈夫な木で、中国の寺院をはじめ世界各地で盛んに植えられたそうです。

他を圧倒する迫力のあるイチヨウです。秋の深まったころ、ここを訪れるのも趣のあることだと思います。

芳原 毅彦



周りの木を圧倒するイチヨウ



大イチヨウ全景



図書館だより

おすすめの1冊 木島平小学校教諭 太田さつき

木島平小学校に、この春よりお世話になっています。1年生と一緒に毎日1冊、絵本や図鑑・紙芝居などを楽しむようにしています。ひらがなを学習した子どもたちは自分でどんどん本を読むようになり、本の世界を楽しんでいます。『本は世界を広げる』と、日々子どもたちの姿からも感じています。

この本『電池が切れるまで』は長野県立子ども病院の院内学級の子どもたちからのメッセージ集です。題名の『電池が切れるまで』というのは小学校4年生の宮越由貴奈さんの「命」という詩がもとになっています。

実はこの由貴奈さんと同じ病室で病気と闘って克服した先生に、私の娘は診ていただいています。娘は大学病院に長期にわたって入院し、院内学級も経験しました。今は元気に学校に通っていますが、当時は命について何度も何度も考えて生活していました。大学病院の小児科の子どもたち、付き添いのお家の方、お医者さん、看護師さん、多くの人と出会い、皆が命と向かい合っている毎日でした。そのときの思いがこの本に詰まっています。

一緒に病気と闘った1年生の男の子が「学校に行きたいなあ」と言った言葉。あとがきの石井医師の「命にとって大切なことは長さではなく、質である。命の質を決めるのは、温かな家族とのふれあいだ」という言葉。この2つは私の家庭生活、そして子どもたちとの学校生活の根底になっています。

「ランドセルを背負って学校に行きたいなあ。」と言っていた学校で、今、きらきらした子どもたちと毎日を積み重ねています。

電池が切れるまで
～子ども病院からの
メッセージ～
すずらの会 編



☆新着図書☆

水を縫う（寺地はるな） バケモンの涙（歌川たいじ） 大江戸火龍改^{かりゅうあらため}（夢枕獏） あめつちのうた（朝倉宏景）
 新・酔いどれ小藤次鼠異聞^{ことうじねずみいぶん} 上・下（佐伯泰英） ボニン浄土（宇佐美まこと） 農家が教える草刈り・草取り（農文協）
 猫を棄てる（村上春樹） まだ温かい鍋を抱いておやすみ（彩瀬まる） 銀をつむぐ者 上・下（ナオミ・ノヴィク）
 超ミニ水族館ポトリウム（田畑哲生） ゴリラからの警告（山極寿一） 「山奥ニート」やってます。（石井あらた）
 いちばんわかりやすい紙バンドで作るかご編みの教科書（古木明美）

☆児童図書☆

こぶたのプーちゃん（本田いづみ・さとうあや） けんけんぱっ（にごまりこ） すごい虫ずかん（じゅえき太郎）
 ホネホネさんのなつまつり（にしむらあつこ） きょうりゅうのずかん（五十嵐美和子） つかまえた（田島征三）

きしま平再発見 木島平検定に挑戦しよう

問31 ① 楮

楮は、1年で3m以上も伸びる生長の早い植物です。1～2月、積雪が安定し、気温がもっとも低い時期の晴れ間に、楮の皮を雪の上に並べておくと、太陽の紫外線と雪の水分によって、驚くほど白くなります。薬品を使わないこの方法で、ふっくらとしなやかで強い和紙になります。

㊦ 先人のこだわり承ける和紙の里



問32 ③ コウヤマキ

針葉樹で杉と似ていますが、別の種類です。この木が人の力を借りずに育っていける（「自生」といいます）のは日本だけで、他の国では滅びてしまいました。木の上の方はとても整った円錐形の形になるので、庭木によく植えられます。天然寺で育っているコウヤマキは樹齢250年と言われています。

㊧ 七年に一度おひろめ観音様



解答編

社協だより

No.319

さわやか笑顔さん



日暮 たけをさん(内山)
大正9年6月生まれ

祝100歳
これからも元気で
過ごせますように

ご協力ありがとうございました

村民の皆さまにご協力いただきました社協会費及び日赤活動資金の総額をご報告します。
(令和2年7月31日現在)

令和2年度 社協会費
1,657,200円 (1,381件)

「支え合い 安心して暮らせる村 木島平」を目指し、地域福祉推進のための社協の事業に活用されます。

+ **令和2年度 日赤活動資金(木島平村分区)**
453,649円

日本赤十字社



内訳 会費 78,300円 (45名)
寄附金 375,349円 (1,249件)

～いのちを守る赤十字～
赤十字の活動は皆さまからお寄せいただく活動資金に支えられています。



座ったまま入れるお風呂です

寝たまま入れるお風呂です

デイサービスでは、その人らしく自宅での生活が送れるように、現在の心身機能を維持増進するための体操・脳トレ・レクリエーション・入浴等のサービスを提供させていただきます。

事業所紹介 通所介護事業所

(デイサービス)



運動会の玉入れ競争。エイエイオー！

できるよう、全身体操・バランス体操を行い、脳トレやレクリエーションでは、色々な体験を通して脳や体を動かし、楽しんで活動していただけるように工夫しています。



また、デイサービスには3種類の浴室があり、利用者様のお身体の状態に合わせて浴室を選び、無理なく、気持ちよく入浴していただけるように努めています。

現在新しいデイサービスを建築中のため、皆様には大変ご迷惑をおかけしております。新デイサービスへは12月に移転する予定となっております。今後ともよろしくお願いたします。

※見学等お気軽にご相談ください。デイサービス

☎ 82-4123

ボランティア募集

**運転・介助
ボランティア募集**

日頃、通院や買い物などの外出にお困りの方のために、ボランティアを募集します。

運転ボランティアは、社協の車両を運転して利用者を送迎していただき、介助ボランティアは、通院や買い物等の際に利用者を介助していただきます。

なお、今月の広報折込チラシでも募集をさせていただいておりますが、電話でも受け付けています。お気軽にお問合せ下さい。

お問合せ・お申し込み先

社会福祉協議会 ☎ 8 2 - 4 8 8 8



飯山地域シルバー人材センター
除草ボランティア活動

7月14日、飯山地域シルバー人材センター木島平班の会員約40名で、デイサービス周辺の草刈り作業をしていただきました。

この作業は、毎年この時期に皆さまの温かいご厚意で行われております。暑い中での大変な作業でしたが、おかげさまでとてもきれいになりました。ありがとうございました。



社協の予定 8/15～9/30

- 8/19(水) ○心配ごと相談 (相談員…人権擁護委員・民生児童委員)
- 8/26(水) ○ふれあい訪問
- 9/2(水) ○心配ごと相談 (相談員…行政相談委員・人権擁護委員・民生児童委員)
- 9/9(水) ○ふれあい訪問
- 9/16(水) ○心配ごと相談 (相談員…人権擁護委員・調停委員・民生児童委員)
- 9/26(土) ○多世代交流
- 9/30(水) ○ふれあい訪問

新型コロナウイルスの影響により、予定を変更する場合があります。ご理解とご協力をお願い致します。

参加者募集

**多世代交流
このゆびと～まれ**



と き：9月26日(土)

と ころ：若者センター前芝生広場

内 容：今年は気軽に出来るボランティア

“エコキャップの分別”を体験していただきます。(エコキャップは、ワクチンとなり、発展途上国の子どものために使われます。)



その他、楽しいレクリエーションも企画しています。

参加賞もあるよ!!

参加費：無料

持ち物：タオル

締 切：8月31日(月)

※新型コロナウイルスの影響により中止する場合があります。

お問合せ・お申し込み先

社会福祉協議会 ☎ 8 2 - 4 8 8 8



園芸交流



今年で11年目を迎えた下高井農林高校と地域の高齢者との“園芸交流”ですが、新型コロナウイルスの影響で4月からスタート出来ず、ようやく6月から開始しました。

交流の日は雨の日が多く、まだ外での作業が思うように出来ない中、今年1年の計画を立てたり、屋内でも出来る交流を行い、親睦を深めています。

活動を通して高校生にとっては福祉を身近に感じるきっかけ作り、地域の方にとってはこの交流が生きがいとなるよう進めていきたいと思えます。



人の動き

7月届出分

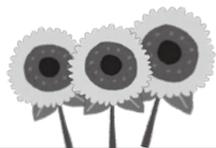
※敬称は省略しています

こんにちは赤ちゃん

誕生日	地区	氏名	(父・母)
7.18	西町	祢津 鈴風	(博直・智美)
7.25	スキー場	宮下 玄静	(優人・ニーナ 秀美)

ごめいふくをお祈りします

亡くなられた日	地区	氏名	年齢
7.1	西小路	宮寄 英美子	(88)
7.2	中町	森 俊子	(101)
7.8	中町	小林 千枝子	(93)
7.10	中町	眞淵 睦子	(84)
7.30	南鴨	吉原 正浩	(67)



飯島 凛桜 ちゃん

平成30年1月31日生まれ
(中島 勇太さん・珠里さん)



保育園で覚えてきた歌やごあいさつをお家で披露するのがマイブームの凛桜ちゃん。一人で洋服を着たり脱いだりできるよう頑張っています。

2歳くらいのお子さんの出演者を大募集！
ご応募されたご家庭には、DVDまたはBlue-rayDiscのどちらか1枚と広報誌3冊をプレゼントします。
詳しくは政策情報係（内線114）までご連絡ください！

広報・村公式ウェブサイトの広告募集中

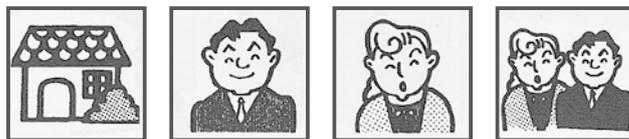
広報きじま平、村公式ウェブサイトへ掲載する広告を随時募集しています。

※詳しくは政策情報係までお問合せください。

～暮らしに役立つ広告をお待ちしています～

世帯と人口 8月1日現在

(平成27年国勢調査に基づく推計値)



1,579 (+5) 2,089 (±0) 2,228 (-1) 4,317 (-1)

一極集中と地方分散 村長ひとこと(59)

長い梅雨がようやく明け、しばらく暑さが続きます。熱中症にご注意願います。本来なら東京オリンピックでより熱く盛り上がり、その後はお盆。帰省した家族とともに墓参りをして高校野球を見ながらのんびり過ごしていたはずですが。しかし帰省したくてもできない、今年のお盆は寂しくなりそうです。一方、都市は密のまま新型コロナウイルスの感染拡大が危惧されます。

「密」な都市を避け「疎」な地方への移住などを考えている人やリモートワークが増えているようです。直に来てもらえないのが残念ですが、この機会に地方の生活に関心を持ってもらい、魅力を再認識してほしいと思います。

それにしても日本は、政治と経済、教育機関、そして人が首都圏に集中し過ぎていることを改めて感じました。ひとところ中央官庁や大学の地方分散が話題となりましたが、昨今は尻すぼみで、むしろ逆行しているように思います。

新型コロナウイルスも一種の災害ですが、近年は豪雨や台風などの災害が大規模化し、「これまで経験したことがない」と言う言葉を頻繁に聞くようになりました。さらに近い将来大地震が予想されています。にもかかわらず、水害や津波の被害が想定される地域の人口は増えているそうです。勿論、災害の危険はどこにでもあります。しかし、重要な機能が一極集中し、同時に失うことは国家レベルの危機です。この機会に移住定住の促進だけでなく、政治、経済など重要な機能の地方分散をもう一度真剣に議論し、本格的に実行していく必要があるのではないのでしょうか。

木島平村長 日臺 正博



きじま平

◆令和2年8月7日（毎月1回発行） ◆有限会社 高錦堂印刷所
◆発行／木島平村 〒389-2392 長野県下高井郡木島平村大字往郷914番地6 ☎0269-82-3111
木島平村公式ウェブサイト 自然劇場きじま平 <http://www.vill.kijimadaira.lg.jp/>